

解答

一

- 問1 a ウ b イ
問2 非難の余地
問3 責任者
問4 ウ
問5 ア
問6 エ
問7 できる問題
問8 エ
問9 イ
問10 7 イ 8 オ
問11 イ
問12 二段落目 その日にな
三段落目 幾日も置か
問13 イ・エ

二

- 問1 ホテルの風
問2 エ
問3 I オ II イ
問4 a イ b ア
問5 ウ
問6 文明の優位
問7 (1) 西洋の限界 (2) ウ
問8 E
問9 イ
問10 エ
問11 日本の美意識を未来資源と再認識し、観光産業に生かすべきだ。

三

- 問1 ① 虫 ② 帯 ③ 水
問2 ① 耕す ② 発揮 ③ 收拾 ④ 格調 ⑤ 謝辞 ⑥ 敬う ⑦ 司る

解説

一

- 問13 裁縫の試験の状況を担任の先生から聞かされ、「どこにも私と同じでない顔をみいだすことはできなかった」とあるように、大半の生徒が「私」と同様に迷いながらも普段どおりに解答し、全員が白紙解答を出すという事態を免れたことがわかります（イ）。また、「クラス全体はとりも直さずめいめいが、静かに自分の心に向き合って判断自省するのが最も適した方法だと知っていた。責任者を挙げる気など誰にもないらしかった。」とあり、平穏な日常を取り戻そうとする姿勢に共感を覚えている様子がうかがえます（エ）。

二

- 問11 筆者は、本文の冒頭で「日本の美意識が未来資源であるとするなら、それを観光という産業の中で具体的にどう生かすか」ということを問題提起しています。